

調査実施に至った背景

- H28年度強度行動障害連絡会議(主催:障害者支援施設 いづみ寮)における関係機関との意見交換をきっかけに、実態把握の必要性が挙げられたことから調査部会が立ち上がった。

<意見交換で挙げられた課題点>

- ①行動障害のある人の入所に関する相談が、家族や支援機関等から多く寄せられている
- ②入所や短期入所の待機が多く、在宅生活へのサポートがタイムリーに届けにくい状況がある
- ③長期入院患者の病棟内における支援のノウハウや、知的障害者福祉施設等への移行の困難さがある
- ④行動障害のある人への支援を進めるにあたり実態把握が求められるが、県全体の実態把握はこれまで行われていない